



The sparkle of happiness

幸福の煌めき

Presented by **アーネストアーキテクト**

ゆるやかにカーブした
高さ約6mのガラス壁が
リビング・ダイニングを包む。
外観も家に添った曲線に。

Design No.01

Earnest Architects



Harry Winston

この世には、選ばれし者だけにふさわしい輝きがある。
栄光をつかみとった者の手に輝くのがハリー・ウィンストンのジュエリーだとしたら
その人はきっと、こんな煌めきに満ちた住まいを選ぶに違いない――。

[ハリー・ウィンストン]

創業●1932年 本拠地●アメリカ・ニューヨーク5番街 創業者●ハリー・ウィンストン(1896~1978年)
日本支店●銀座本店/そごう横浜店/大丸神戸店/表参道ヒルズ店/東京ミッドタウン店/名古屋店/心齋橋店 <http://www.harrywinston.jp/>

映画『紳士は金髪がお好き』で、

マリリン・モンローはこんな歌を歌っている。

「教えて、ハリー・ウィンストン！ 私にダイヤモンドのすべてを」

宝石を知り尽くし、優れた審美眼とこだわりによって

23才にして『キング・オブ・ダイヤモンド』の異名を獲得した

伝説のジュエラー、ハリー・ウィンストン。

彼は、ハイジュエリーを芸術品へと昇華させた。

「ハリー・ウィンストンを名乗るにふさわしい美しさがあるか」

このシンプルかつ厳正な基準をクリアした幸福な原石に

ハリー・ウィンストンは問いかける。

「どんな場所で、どのように輝きたいか」

声なき声に耳を澄ませ、まだ見ぬ輝きに眼を凝らす

そうして導き出した「答え」が

原石の魅力を最大限に引き出すデザインとなる。

そして、完成したジュエリーは、

唯一無二の輝きをまとう。

まるで「これ以外のデザインはありえなかった」というかのように――。

どんな場所で、どのように輝きながら住みたいか？

自分を、家族を、心から寛がせてくれる空間。

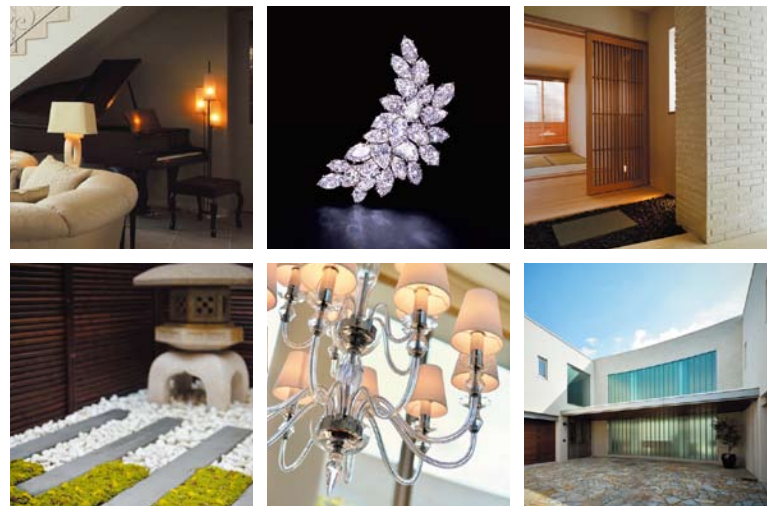
「これ以外の住まいは考えられなかった――」

住まう人こそが美しく輝き続けられる。

そんな至福の空間がここにはある。

内なる声に耳を澄ませ 至高の輝きを探し出そう

見るものの心を
捉えて、離さない
最高の煌めき



右下●天井の一部をガラス張りにした2階のバスルームは、ダークな色合いのモザイクタイルがアクセント。手前にはミストサウナ付きのシャワーブースも設置した。
右中●ウォールナット製の家具や木製ブラインドなどを配し深みのあるダークブラウンで統一した書斎はほかの部屋とはひと味違う、重厚感のある空間に仕上げた。
左下●大開口のガラス面に写りこむ青空と雲の表情までもが、住まいの一部となる。敷石に反射する格子状の影も、まるでアートのような。



Earnest Architects

住まう人の個性に寄り添い、ともに磨き上げていけばそこに、他に類を見ない煌めきに満ちた住まいが現れる

Design & Construction Data [埼玉県Y邸 ●延床面積 / 459.24㎡]
アーネストアーキテツツ TEL 03-3769-3333 カタログの請求は000ページへ。
●設計エリア / 全国

シャンパンゴールドが基調のリビング・ダイニングを中心にすべての部屋がシンメトリーに展開する。